

第34回臨床薬理阿蘇九重カンファレンスプログラム

テーマ：九州・沖縄の臨床薬理学

日時：2015年10月3日(土) 10:00~17:30

会場：福岡市 アクロス福岡 (7階 大会議室)

年会長：笹栗 俊之 (九州大学大学院 医学研究院 臨床薬理学)

9:30~ 受付開始

10:00~10:05 開会の挨拶

笹栗 俊之 (九州大院・医・臨床薬理学)

10:05~12:06 一般演題

座長：永井 将弘 (愛媛大病院・臨床研究支援センター)

今井 浩光 (大分大・医・臨床薬理学)

演題1 10:05~10:16 (発表8分 質疑応答3分)

ヒト *SGLT2* 遺伝子発現機構の解明

○武居 宏明、廣田 豪、舘村 真美、家入 一郎 (九州大・薬・薬物動態学)

演題2 10:16~10:27 (発表8分 質疑応答3分)

$\text{Na}^+/\text{Ca}^{2+}$ 交換体機能抑制の腎機能および Ca^{2+} 排泄に及ぼす影響について

○田頭 秀章、喜多 紗斗美、後藤 雄輔、岩本 隆宏 (福岡大・医・薬理学)

演題3 10:27~10:38 (発表8分 質疑応答3分)

新規抗てんかん薬レベチラセタムの作用機序

○脇田 真仁、高瀬 憂子、赤池 紀生 (熊本機能病院・臨床薬理研究センター)

演題4 10:38~10:49 (発表8分 質疑応答3分)

アデノシンレセプターA2 およびドパミンD2レセプター遺伝子多型がカフェイン摂取後の計算速度と血圧の変化へ及ぼす影響

○吉原 達也¹、高橋 富美²、白石 富美恵¹、有馬 久富³、笹栗 俊之¹ (1九州大院・医・臨床薬理学、²同・国際医科学教育ユニット、³滋賀医科大・アジア疫学研究センター)

演題5 10:49~11:00 (発表8分 質疑応答3分)

パーキンソン病患者におけるイノシン安全性確認試験

○岩城 寛尚、安藤 利奈、矢部 勇人、西川 典子、永井 将弘、野元 正弘 (愛媛大・医・薬物療法・神経内科)

演題6 11:00~11:11 (発表8分 質疑応答3分)

心肥大を有する正常血圧者における心血管死リスクには一酸化窒素産生障害が関与している

○筒井 正人¹、亀崎 文彦^{2,3}、真弓 俊彦³、尾辻 豊² (1琉球大・医・薬理学、²産業医科大・医・第二内科学、³産業医科大・医・救急医学)

演題7 11:11~11:22 (発表8分 質疑応答3分)

Effect of apple juice volume on the pharmacokinetics of fexofenadine in humans

○JingNa Luo, Hiromitsu Imai, Satoru Hashimoto, Tomoko Hasunuma, Kyoichi Ohashi, and Naoto Uemura
(Department of Clinical Pharmacology & Therapeutics, Oita University Faculty of Medicine)

演題8 11:22~11:33 (発表8分 質疑応答3分)

FUTURE OPPORTUNITIES FOR CEREBROSPINAL FLUID (CSF) ASSESSMENT IN CLINICAL TRIALS- SAMPLING OF CSF IN HEALTHY ELDERLY JAPANESE VOLUNTEERS

○Eunhee Chung¹, Kei Sakamoto¹, Tatsuya Yoshihara², Ryuzo Hanada¹, Yukikuni Sakata¹, Mariko Deguchi¹, Koki Furusho¹, Andrew Melli¹, Shin Irie¹ (¹SOUSEIKAI Global Clinical Research Center, ²Department of Clinical Pharmacology, Faculty of Medical Sciences, Kyushu University)

演題9 11:33~11:44 (発表8分 質疑応答3分)

Phase1 試験デザインの最近の動向

○石橋 貴宏、神代 弘子、和田 由美子、内丸 比奈子、井上 恵、白源 正成、入江 伸 (医療法人相生会博多クリニック)

演題10 11:44~11:55 (発表8分 質疑応答3分)

Phase1 試験での院内調製

○古庄 弘宜、月川 洋、木村 美由紀、出口 真理子、松隈 京子、松木 俊二、入江 伸 (医療法人相生会杉岡記念病院)

演題11 11:55~12:06 (発表8分 質疑応答3分)

臨床研究支援センター設立における治験実施体制の整備とCRCの新たな役割

○谷之木 佑歌¹、斎藤 瑠衣子¹、奥野 孝子¹、大木 美香¹、田中 妥恵¹、米原 真奈美¹、小嶋 華子¹、有森 和彦^{1,2}、柳田 俊彦¹
(¹宮崎大病院・臨床研究支援センター、²宮崎大病院・薬剤部)

12:15~13:30 世話人会 (昼食) (会議室701)

13:40~14:30 特別講演

座長 : 笹栗 俊之 (九州大院・医・臨床薬理学)

アカデミア創薬 -企業導出を目指して-

寺下 善一 (大阪大院・薬学研究科附属創薬センター)

14:30~14:45 休憩

14:45～17:15 シンポジウム 「九州・沖縄の臨床薬理学」

座長：野元 正弘(愛媛大院・医・薬物療法・神経内科学)
長谷川 純一(鳥取大・医・病態解析医学・薬物治療学)

講演1 14:45～15:00

薬理学と臨床薬理学、そのアイデンティティー
笹栗 俊之(九州大院・医・臨床薬理学)

講演2 15:00～15:15

医学部3年生の薬理学教育におけるP-Drug演習の導入
岩本 隆宏(福岡大・医・薬理学)

講演3 15:15～15:30

久留米大の臨床薬理学
西 昭徳(久留米大・医・薬理学)

講演4 15:30～15:45

大分大の臨床薬理学
上村 尚人(大分大・医・臨床薬理学)

講演5 15:45～16:00

長崎大学の臨床研究支援の取組
山本 弘史(長崎大病院・臨床研究センター)

講演6 16:00～16:15

宮崎大の臨床薬理学
柳田 俊彦(宮崎大・医・看護学・臨床薬理学)

講演7 16:15～16:30

鹿児島大学における臨床薬理学の現状
宮田 篤郎¹、武田 泰生²(¹鹿児島大院・医歯学総合・生体情報薬理学、²鹿児島大病院・薬剤部)

講演8 16:30～16:45

琉球大学における臨床薬理学と今後の展望
植田 真一郎(琉球大院・医・臨床薬理学)

総合討論 16:45～17:15

17:25～17:30 閉会の挨拶

笹栗 俊之 (九州大院・医・臨床薬理学)

18:00～20:00 懇親会 (ソラリア西鉄ホテル 8階 北斗)
